2026年11月10日

各　　位

上場会社名　　株式会社パピレス
代表者　　代表取締役社長　松井　康子
（コード番号　　3641　スタンダード）
問合せ先責任者　　取締役総務・経理部長　須永　喜和
（ＴＥＬ　　03－6272－9533）

# 中間連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026年５月15日に公表した2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値について、以下の通り差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、当社が運営する電子書籍販売サイト「Renta！」のサーバーに対する、外部からの不正なアクセスに対応するため、電子書籍販売サイト「Renta！」のサービスを一時停止し、緊急メンテナンスを行っていることに伴い、 2026年５月15日に公表した通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．連結業績予想との差異及び修正

（１）2027年３月期　第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する中間純利益 | １株当たり中間純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円　銭 |
| 前回発表予想（A） | 7,647 | 114 | 142 | 1 | 0.17 |
| 今回発表実績（B） | 7,349 | △147 | △114 | △209 | △24.76 |
| 増減額（B－A） | △297 | △261 | △257 | △211 | |
| 増減率（%） | △3.9 | － | － | － | |
| （ご参考）前年同中間期実績（2026年３月期第２四半期） | 7,457 | 154 | 200 | 63 | 7.39 |

（２）2027年３月期　通期連結業績予想の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円　銭 |
| 前回発表予想（A） | 15,328 | 334 | 391 | 127 | 14.72 |
| 今回修正予想（B） | 12,446 | △500 | △437 | △480 | △61.71 |
| 増減額（B－A） | △2,882 | △834 | △828 | △607 | |
| 増減率（%） | △18.8 | － | － | － | |
| （ご参考）前期実績（2026年３月期） | 14,740 | 127 | 481 | △4 | △0.48 |

２．差異及び修正の理由

当第２四半期（中間期）については、物価上昇等の社会情勢を背景とした消費者の節約志向の高まりにより、消費行動が慎重化したことから、売上高が計画を下回りました。また、広告施策についても、効果は改善傾向にあるものの、想定していた水準には至らず、売上未達の一因となりました。

また、2026年10月に、当社が運営する電子書籍販売サイト「Renta！」のサーバーに対して、外部からの不正アクセスが行われたため、電子書籍販売サイト「Renta！」のサーバーを停止し、ユーザーからのアクセスを含む外部からのアクセス及び当社システム内のアクセスのセキュリティ対策を実施した上で、電子書籍販売サイト「Renta！」のサービスを順次再開することといたしました。

現時点においては、購入済みの作品を閲覧できる機能「ライブラリ（簡易版）」を再開いたしました。作品購入の決済機能等は、今後順次導入していく予定です。

前述の状況を考慮した通期連結業績予想については、電子書籍販売サイトの運営サーバーを停止している期間における売上高は発生しません。また、既存のサイトサービスが完全に再開するまでの期間と、サービス停止が既存ユーザーに与える影響に加え、消費行動の低下についても、売上高に不利な影響を与えると見込んでいます。

費用については、売上高と直接的に連関する費用である、著作権利用料（売上原価）、代金回収手数料（販売管理費）等は、売上高の減少に伴い、発生費用が減少します。

また、販売促進費用である、広告宣伝費（販売管理費）は、サービスの停止期間等は、発生費用を抑えることを見込んでいます。

以上の結果、売上高及び利益が、前回の予想を下回る業績予想となりました。

（注）本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後の事業環境等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上